

どんと BEST 「一頭象」

2000年7月26日発売

MDCL-1381~2 (2枚組) / ¥3,200(税別)¥3,360(税込)

今年1月、37歳の若さで急逝した、天性のアーティスト「どんと」。本人が生前に選曲していた、彼の音楽家としてのキャリアを網羅し、レーベルの神を招いて選曲された、コンプリート・アンソロジーが発売決定。どんとのボーカリストとしての圧倒的な存在感を再認識できる必聴盤！



どんとの音楽人生のスタートともいえる伝説のロックバンド、ローザ・ルクセンブルグ(MIDI)、ローザ解散後結成されブレイクした、ニューオリンズ・ロックバンド、ボ・ガンボス(EPIC)、ボ・ガンボスと平行して、どんとの音楽的趣味の部分に全面に出て活動していたワールドミュージック・ユニット、海の幸(WAVE/EPIC)、さらに、ボ・ガンボス解散後に活動の拠点を沖縄に移し、自らのレーベル「ゴマ」を立ち上げ、自主制作で発表したどんとソロワークス、まさにどんとの全てが詰め込まれた後世に残すべき作品です！



どんと界入門！
ここが入門編にして奥の院！
一頭象どんとBEST

どんと新聞

ご予約はお近くのレコード店へ

2000年7月1日発行

第1号

発行 どんと新聞編集部

「ボ・ガンボス」再発も決定！海

サマーオブどんと2000

8/19 Sat

日比谷野外音楽堂(雨天決行)

開場16:00開演16:30

指定・立見共4500円

ボガンボローザ(玉城宏志・KYON・長井利充・三原重夫・岡地晴裕)、アマナ、泉谷しげる、海の幸、桑名晴子、THE PRIVATES、ZELDA、中川敬(S OULFLOWER UNION) 他

どんとベストCD
一頭象発売特集

小嶋さちほ「一頭象」発売インタビューより抜粋



「BO & GUMBO」

ニューオリンズ録音による純天然色なごった煮(ガンボ)な世界。ボガンボスの原点、さすがどんとが自分で関与したと云われる作品である。

「JUNGLE GUMBO」

ミックスの時点で4人が一人づつダビングして重ねあわせてつくったアルバム。曲は明るくはじけて楽しい作品。

「ULTRAVELIN' ELEPHANT GUMBO」

ライブの中から選りすぐった録音集。「ポケットの中」「ゆ〜らゆ〜ら泉りの園へ」など名曲多し。

「BOBUMBOS RADIOSHOW "GrisGrisTime"」

曲の合間もすべて聞き逃さないアルバム。ラジオを聞いているような感じで、上手くバウンスやラジオ体操など盛りだくさん楽しめる！必聴！

「GO」

カントリー・ロック&ソウル・民謡調いろいろな味が楽しめる。「カーニバル」「あこがれの地へ」、は音楽家にご注意！

「GO GO KING LIVE！」

全曲新曲の最後の最後のライブ録音。録音収録日の次の日ボガンボス事実上の解散！それぞれが別な方に参入して行くさまが見られる。

「ずいきの涙」

ボガンボスといえばライブ！このアルバムはすべてライブのいいとこどり！どんとのパワーがガンガン伝わってくる作品。

どんとが在籍していた「ボガンボス」なる。海の幸「フーディー」が7月19日EPIC Recordsより発売。どんとと急逝後ごまめい「は7月26日Bordonsより再発委員会」を中心とする「ボガンボス」の海を越える署名が集まった。

ビデオ

ローザ・ルクセンブルグ
リマスター再発盤同時発売！

「宇宙サウンド」

ボガンボスの記念すべきメジャーデビュー作品。お客サンをステージに上げて踊りまくる。ボガンボスの方向性がハッキリ見えてワクワク！いい時代！

「Walking to New Orleans」

ボガンボスがニューオリンズにやってきた！ジャズフェスでのライブや猛獣ボ・ディドリーとの曲作りドキュメントは必見！

「HOTHOTGUMBO'90」

代々木公園でのフリーコンサート。お客サンもたくさん写っているので、自分を探そうのいいかも。山口富士夫もギターをかき鳴らしている。

「HOTHOTGUMBO'91」

下田の海岸でのフリーコンサート。夏の暑い空気がピッタリなボガンボスの魅力満開！メンバーの衣装もカッコイイ！

「HOTHOTGUMBO'92」

京都西部陣屋でのフリーコンサート。とにかくこれはスゴイ！！すごすぎて何も書けない！とにかく見てほしい。あの洗練で知られる京都の町を歌いながらリード！どんとが命をかけて歌うステージ！圧倒されます！どんとは終わった後、40分ぐらい気絶していたというボガンボス絶頂のライブ。

「HOTHOTGUMBO'93」

六本木PIT INでのステージ。ロックンロール、ソウル、ニューオリンズと3部に別れていて、それぞれ違う味のショーが楽しめる。ここからカバー3部作が始まっていく。ステージ衣装とどんとの手書きの歌詞がナイス！

天声どんと



そろそろ皆戻るか 時間のないとこへ
昔も今も同じなんだよ
だから さよなら この街
さよなら 友だち あ〜あ
ピラミッドからお姫様 出てきてくれ
もう眠ることはないだよ
死ぬなんてことはなくなった
ただ いるだけさ インディアンの言うとおり
魂は滅びない 誰かあなたを
忘れないで だから お休み
静かに お休み のこま う〜う
昔ぞろろ人が生まれる前の風の音に
タイムマシンなんていらねえ
時刻を止めて!! ~昔ぞろろ~

どんと(本名 久富隆司) 2000年1月27日、ハワイ島ヒロ市内の病院にて死去。
2月4日、故郷大垣市で行われた告別式には、どんとの唄が流れる中、多くのファンが
お別れに訪れた。どんとの葬中には、現世や彼岸の世界へのたくさんのメッセージが
こめられている。ここでは、新聞、どんとの詩を紹介していきたい。

海の幸

「熱帯の友情」

本当に探していたが全く入手困難であったCD再発万歳である。

「インドネシアシーフード」
93年ジャカルタで録音された。海の幸一行と旅をした気分になれる。

既発売作品

ローザルクセンブルグビデオ

「ROSALUXEMBURG1987・8・5」

ラストライブの前後、渋谷eggmanでのライブを完全収録。4人が音に全てを込め燃焼し尽くす、壮絶な119分

詳しくは ヨロシタミュージック

03-3406-7780(平日14:00~18:00)まで

この広告スペースに
 どんと新聞発行カン
 パをいただけるスポ
 ンサー様を募集して
 います。ご賛同の方
 は「どんと新聞」編
 集部
 までお問い合わせく
 ださい。